

授業科目 臨床歩行分析演習

【担当教員名】 江原 義弘		対象学年	3	対象学科	義肢
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	○			○	
【概要・一般目標：G10】 義肢装具の適合に必要な歩行分析の手法を学習する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 健常歩行について説明できる。 2. VICONで歩行の計測・処理ができる。 3. 基礎知識を活用して動作が分析できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	力の合成と分解、生体におけるテコ			1	演習
2	重心の求め方、速度・加速度、床反力と重心加速度			1,3	演習
3	COPとは何か、関節モーメントと筋活動、パワー			1,3	演習
4	立ち上がり・歩き始め・歩行のバイオメカニクス			1,3	演習
5	VICON計測			2	演習
6	データの読み方			2	演習
7	立ち上がりのバイオメカニクス（知識の整理、パワーポイント）			1,3	演習
8	立ち上がりのバイオメカニクス（発表：模擬授業）			1,3	演習
9	歩き始めのバイオメカニクス（知識の整理、パワーポイント）			1,3	演習
10	歩き始めのバイオメカニクス（発表：模擬授業）			1,3	演習
11	歩行のバイオメカニクス I 重心と床反力作用点			1,3	演習
12	歩行のバイオメカニクス I 重心と床反力作用点（発表：模擬授業）			1,3	演習
13	歩行のバイオメカニクス III 重心の動きを滑らかにする機能			1,4	演習
14	歩行のバイオメカニクス III 重心の動きを滑らかにする機能（発表：模擬授業）			1,3	演習
15	まとめ、試験			1,3	演習
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		基礎バイオメカニクス（2年次に購入済み）	山本澄子、石井慎一郎、江原義弘	医歯薬出版	2010・3,800円＋税
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 試験 小テスト レポート 出席 態度			【履修上の留意点】 グループ活動で教材を作成し、模擬授業を行う。 分析ができるだけでなく、それを第3者に伝えられることが重要。		